

「基本計画」 . 『箕面らしさ』 政策 17 観光ビジネス 施策 28 観光 越智さんから
提言シート 『自然環境の保全・観光ビジネス』

1、目指す姿

- ・森を育て農産物被害を抑えながら人と共存する天然記念物ニホンザル、イノシシ・シカの安定的な保護を図る。
- ・サンショウウオやホタル、チョウなど昆虫の生息森林育成をすすめ豊かな緑と溪流の保全・再生(豊かな森作り)“森を「宝の持ち腐れ」にしないで「宝の山」に”自然体験の観光資源とする。

2. 指 標

- ・観光客数
2002(H14)年;115万人 2007(H19)年;116.7万人 2020年;130万人
内自然体験観光局数の20%増を目指します。
- ・ニホンザル個体数標準値策定と 適宜捕獲数、生息地移動
- ・ホタル・サンショウウオ 個体数管理

3. 現状と課題

- ・天然記念物ニホンザルの安定的な保護 = 「個体数管理」「生息環境管理」
- ・森林開発を調整制御し、森林育成をすすめ豊かな緑と溪流の保全・再生プラン(豊かな森作り)でサンショウウオやホタル、など昆虫の生息図る。
- ・外来生物捕獲防除対策;(05年外来生物法 施行)

4、取組・役割分担

(1)市民等が取り組むこと

- ・天然記念物ニホンザルの「個体数管理」「生息環境管理」、及び「被害管理」による被害防除対策をすすめ、安定的な保護
- ・ホタル,チョウなど昆虫の棲息も含めた、保全再生プラン、体験観光ツアー NPO 例;箕面ほたるを守る会。各河川アダプト 等他拡大増強支援
- ・河畔ホタル再生保護 「ホタル条例」策定(05案検討経緯あり)

(2)市民等・行政が協働して取り組むこと

- ・ニホンザル:箕面山猿保護管理委員会による保護管理継続。教育委員会などが配布している 箕面滝観光客等への配布チラシ “サルへ食べ物をみせないで、食べ物を与えないで、近寄らないで” 継続。学識関係者との連携でサル群れの山域移動。サル野生保護成功モデル目標とします。

6. まちづくりの効果

- ・野生生物の被害抑制を図りながら保護共生された自然体験(観光)が活発になり、箕面の良さを生かしたまちづくりに寄与します。